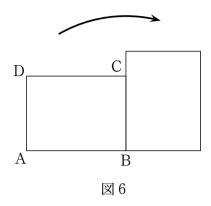
1 $AB = 40 \, \text{cm}$, $BC = 30 \, \text{cm}$ の長方形 ABCD があります。対角線 CA の長さは $50 \, \text{cm}$ です。図 6 のように,この長方形を点 B を中心にして時計回りに 90 度回転させました。

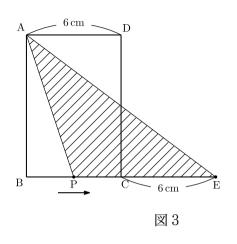


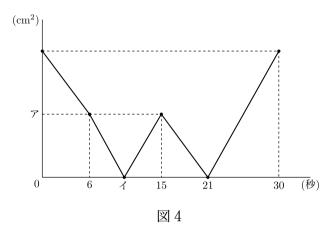
(1) 長方形 ABCD が通った部分の面積を求めなさい。

[平成26年第2回入試大問5(1)]

正答: 3162.5 cm²

② 図3のような、横の長さが $6 \,\mathrm{cm}$ の長方形 ABCD があります。辺 BC の延長上に CE の長さが $6 \,\mathrm{cm}$ になるように点 E をとります。点 P は頂点 B を出発し、毎秒 $1 \,\mathrm{cm}$ の速さで B \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow A \rightarrow B の順に、辺上を動いて一周します。図 $4 \,\mathrm{tk}$ 、点 P が頂点 B を出発してからの三角形 APE の面積の変化を表したグラフです。





- (1) 長方形の縦の長さを求めなさい。
- (2) 図4のア、イにあてはまる数をそれぞれ求めなさい。
- (3) 三角形 APE の面積が $18\,\mathrm{cm}^2$ になるのは全部で $4\,\mathrm{回}$ あります。 $2\,\mathrm{回}$ 目は,点 P が頂点 B を出発してから何秒後ですか。

「平成29年第2回入試大問5]

正答:(1)9(2)ア27,イ10.5(3)13.5秒後